

これから妊娠を希望される方と、そのパートナーの皆様へ…

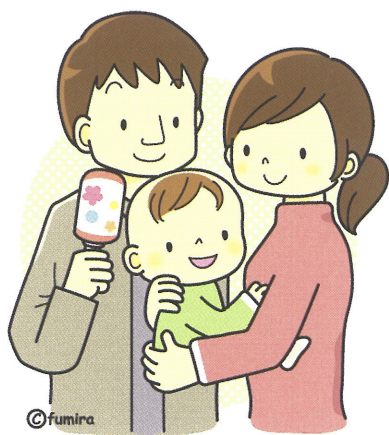
予防接種で妊婦さんと赤ちゃんを 風しんから守りましょう



妊娠初期に風しんに感染すると、胎児も風しんウイルスに感染し、先天性風しん症候群※の赤ちゃんが生まれることがあります。妊娠中は風しんの予防接種は出来ません。先天性風しん症候群を予防するために、家族（特にパートナー）の方が接種を心がけることが重要です。



※先天性風しん症候群とは、白内障・先天性心疾患・難聴を主な症状とする疾患です。



以下の方は、風しんの予防接種を受けましょう。

- ① 妊婦の夫、子ども、その他の同居家族
- ② 10代後半から40代女性
(特に妊娠希望者または妊娠する可能性が高い方)
- ③ 出産から、まもない女性
(妊娠初期の検査で、風しんの抗体価が低かった方)

お子様のMR（麻しん・風しん）ワクチン定期接種もお忘れなく！

江東区保健所保健予防課

より詳しい
風しんの情報はこちら

江東区 風しん 検索

問合せ先

保健係 TEL:03-3647-5906

感染症対策係 TEL:03-3647-5879